

[事業所向け] 児童発達支援 自己評価表

事業所名：【 **音の森 はっさむ** 】

実施日：2021年3月

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか（基準は児童10人に対し職員3名）	○			
	③	療育空間は本児にわかりやすい 構造化 ※された環境になっているか。また、障がい特性に応じ事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮がなされているか。	○			
	④	事業所内は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の療育活動に合わせた空間となっているか	○			
業務改善	⑤	業務改善を進めるための計画⇒実行⇒評価⇒改善（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	⑥	保護者向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、保護者等の意向を把握し業務改善につなげているか	○			
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			昨年度、試験的に導入しました。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
適切な 支援の 提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか	○			
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑫	個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容の中から保護者のニーズや子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			
	⑬	個別支援計画に沿った支援が行われているか	○			
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	⑮	活動プログラムが話し合いのもとで計画的に進められているか	○			
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、個別支援計画を作成しているか	○			
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	⑲	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援検証・改善につなげているか	○			
⑳	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○				

(注釈) ※「構造化された環境」とは、この部屋で何をするのか示せるように、タイルカーペットの色をわけたり棚の配置場所などお子さまの本人にわかりやすくすることです。

※「ペアレント・トレーニング」とは、保護者さまがお子さまの行動を観察して障がい特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、お子さまが適切な行動を獲得することを目標とします。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援をおこなっているか	○			
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				該当 <input checked="" type="radio"/> 非該当
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				該当 <input checked="" type="radio"/> 非該当
	㉕	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	㉖	移行支援として保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			・希望があれば対応致します。
	㉗	移行支援として小学校や特別支援学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会を求められている場合、対応できているか		○		状況に合わせて実施いたします。
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	保護者への説明責任等	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか	○		
㉜		運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
㉝		「児童発達支援の提供すべき支援」のわらい及び保護者のニーズが反映された支援内容に基づき作成された「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者からの同意を得ているか	○			
㉞		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
㉟		父母の会の活動を支援したり、保護者会や茶話会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			コロナで残念ながら今年度は実施見送りました。
㊱		子どもや保護者からの相談や申し入れについて対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
㊲		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
㊳		個人情報に十分注意しているか	○			
㊴		障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のために配慮をしているか	○			
㊵		事業所の行事(ワークショップ等)に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		
非常時等の対応	㊶	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			内部研修を実施し周知しています。
	㊷	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年2回実施しております。
	㊸	事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○			面談時必ず確認しております。
	㊹	食物アレルギーのある子どもについて、保護者の要望に応じて医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	㊺	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事務所内にいつでも書けるようにしております。
	㊻	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切に対応しているか	○			内部研修を実施し周知しています。
	㊼	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか				該当 <input checked="" type="radio"/> 非該当

[保護者様向け] 児童発達支援 評価表 集計結果

公表日：令和 2 年 3 月 19 日

利用児童数 49 名 回収数 35 名 71%

事業所名：音の森 はっさむ

令和2年1月 実施

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	無回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制設備	① お子さまの活動等のスペースが十分に確保されているか	91%	6%	0%	3%	0%	・年中、年長と体大きくなると少し狭いかな？と思う。今は満足です。	令和2年10月に事業所移転を行い、療育指導室も60㎡となりますので、少々お待ちください。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか（基準は児童10人に対し職員3名）	94%	0%	0%	6%	0%	・職員の入れ替わりが少なく安定していると思う。	
	③ 事業所の設備等は、お子さまが安全かつ安心に通えるよう配慮がなされているか。事業所内は、お子さまにわかりやすい※ 構造化された環境 になっているか。	94%	0%	0%	6%	0%	・広々としていて良いと思います。	
	④ 事業所内は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、お子さまの療育活動に合わせた空間となっているか	91%	0%	3%	6%	0%	・いつも清潔に保たれています。 ・事業所内においては少し気になります。カビのようなにおい、手洗い時にペーパータオルを使用したいと子供が言っていました。	・24時間換気システムを稼働しておりますが、建物の構造上、湿気が出てしましますが令和2年10月には新築移転致しますので、改善致します。 ・ペーパータオルも完備しておりますが、コロナ対策として布タオルは廃止致します。
適切な支援の提供	⑤ お子さまの課題と保護者さまのニーズが客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	100%	0%	0%	0%	0%	・しっかりと面談して頂いています。 ・子どもの成長をよく理解してくださり感謝しています。	・ご相談や困りごとなど柔軟に対応しますので宜しくお願い致します。
	⑥ 個別支援計画には、お子さまの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%	0%	0%	0%	0%		
	⑦ 個別支援計画に沿った支援が行われているか	100%	0%	0%	0%	0%	・親が家で行う具体的な関わりも知りたいたい。	・保護者様のニーズに対応していきたいと思えます。
	⑧ 療育プログラム内容が固定化しないよう工夫されているか	88%	9%	0%	3%	0%		
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や活動する機会を希望されますか	29%	37%	23%	9%	3%	・特に今の必要性は感じません。 ・本人が変わらないのでもいい感じだった。など	・保護者様のニーズに対応していきたいと思えます。
保護者への説明等	⑩ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	94%	6%	0%	0%	0%	・他の事業所では読みあげる時間があり、理解に相違ないか丁寧にやっていった、比較してしまうと・・・	・丁寧な説明を心掛けていきたいと思えます。
	⑪ 「個別支援計画」を示しながら、支援内容について丁寧な説明がなされたか	91%	9%	0%	0%	0%		
	⑫ 保護者さまに対して行われる家族支援プログラム(※ ペアレント・トレーニング 等)の機会を希望されますか	48%	37%	9%	6%	0%	・特に今の必要性は感じません。 ・個人的にきいてとても助かりました。 ・もし機会があるなら参加してみたいと思えます。	・保護者様のニーズに対応していきたいと思えます。
	⑬ お子さまの状況や課題について共通理解ができていますか	97%	3%	0%	0%	0%		
	⑭ 保護者さまに対して面談や、育児に関する助言要請があった場合、適切に対応しているか	91%	0%	0%	9%	0%	・就園について困りごとがあった時すぐに話を聞いて頂けてとても心強かったです。	
	⑮ 茶話会等の開催等により保護者様同士の連携が支援されているか	91%	3%	0%	6%	0%		
	⑯ お子さまや保護者様からの相談や申入れがあった際に迅速かつ適切に対応されているか	91%	3%	0%	6%	0%	・子どもの参観の申し入れや、ささいな相談にもいつもものつてくださり感謝しています。	・今後も相談に対して適切に対応していきますので、宜しくお願い致します。
	⑰ お子さまや保護者さまとの意思の疎通や情報伝達は適切になされていますか	91%	6%	0%	3%	0%	・新たな問題が発生したらすぐ報告があり、対応してくれている。	
	⑱ 定期的に会報(オトモリ通信)やホームページ等で、活動概要や行事予定などは十分に発信されているか	97%	3%	0%	0%	0%		
	⑲ 個人情報の取扱いに十分注意されているか	91%	3%	0%	6%	0%		
非常時等の対応	⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定しておりますが、保護者さまに周知・説明されているか	66%	14%	0%	20%	0%	・具体的な避難場所や連絡先(携帯電話等)が分からない。	・オトモリ通信にもお知らせさせておりますが、毎年6月と9月に火災及び災害避難訓練を実施させております。
	㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練が行われているか	71%	0%	0%	6%	3%	・認識していなかった。	
満足度	㉒ 子どもは通所を楽しみにしているか	94%	6%	0%	0%	0%	・先生方がいつも笑顔で安心して通えています。 ・事業所側の早期対応でスムーズに通えた。	・安全かつ安心して行ける事業所作りを今後も継続して行きたいと思えます。
	㉓ 事業所の支援に満足しているか	97%	3%	0%	0%	0%	・大変満足しています。 ・今通っている事業所で、一番満足している。	

(注釈) ※「構造化された環境」とは、この部屋で何をするのか示せるように、タイルカーベットの色をわけたり棚の配置場所などお子さまの本人にわかりやすくすることです。

※「ペアレント・トレーニング」とは、保護者さまがお子さまの行動を観察して障がい特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方を学ぶことにより、お子さまが適切な行動を獲得することを目標とします。